

Ⅱ 委託（入所）時の家庭の状況（里親委託児、養護施設児、情緒障害児、教護院児、乳児院児）

1 養護問題発生理由

養護問題発生理由の主なものは、里親委託児の場合には「養育拒否」23.8%（前回21.2%）、「父母の行方不明」17.9%（前回17.5%）であり、養護施設の場合には「父母の行方不明」14.9%（前回18.5%）、「父母の就労」14.2%（前回11.1%）、「父母の入院」9.1%（前回11.3%）、乳児院の場合には「父母の精神疾患等」が13.0%（前回8.7%）、「両親の未婚」が12.2%（前回21.4%）、「父母の就労」11.3%（前回9.0%）となっている。なお、養護施設児では「父母の死亡」は3.5%（前回4.7%）であった。

また、情緒障害児の場合には「特になし」38.7%（前回45.6%）、「父母の虐待・酷使」11.6%（前回4.5%）、「父母の放任・怠だ」10.0%（前回8.1%）であり、教護院児の場合には「父母の放任・怠だ」23.5%（前回26.2%）、「父母の離婚」16.8%（前回24.1%）、「父母の虐待・酷使」6.7%（前回3.8%）となっている。

なお、一般的に「虐待」とされる「放任・怠だ」「虐待・酷使」「棄児」「養育拒否」を合計すると、里親委託児は全体の39.1%（前回35.4%）、養護施設児19.2%（前回16.0%）、情緒障害児24.4%（前回15.5%）、教護院児34.6%（前回33.5%）、乳児院児16.6%（前回14.0%）となっており、前回調査に比し里親及びすべての施設において虐待を理由とした委託及び入所が増えている。特に、情緒障害児の増加が著しくなっている。

表11 養護問題発生理由別児童数

	児 童 数					構成割合 (%)				
	里 親 委託児	養 護 施設児	情 緒 障害児	教 護 院 児	乳 児 院 児	里 親 委託児	養 護 施設児	情 緒 障害児	教 護 院 児	乳 児 院 児
総 数	2,175	26,979	623	1,920	2,720	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
父の死亡	32	216	5	46	5	1.5	0.8	0.8	2.4	0.2
母の死亡	59	731	5	25	63	2.7	2.7	0.8	1.3	2.3
父の行方不明	68	649	3	33	38	3.1	2.4	0.5	1.7	1.4
母の行方不明	321	3,371	4	35	232	14.8	12.5	0.6	1.8	8.5
父母の離婚	101	2,292	41	323	145	4.6	8.5	6.6	16.8	5.3
両親の未婚	*	*	*	*	332	*	*	*	*	12.2
父母の不和	15	297	24	100	19	0.7	1.1	3.9	5.2	0.7
父の拘禁	19	566	-	13	34	0.9	2.1	-	0.7	1.3
母の拘禁	33	607	1	3	98	1.5	2.2	0.2	0.2	3.6
父の入院	7	452	-	10	15	0.3	1.7	-	0.5	0.6
母の入院	124	2,015	10	12	240	5.7	7.5	1.6	0.6	8.8
家族の疾病の付添	*	*	*	*	29	*	*	*	*	1.1
次子出産	*	*	*	*	33	*	*	*	*	1.2
父の就労	44	2,239	6	44	36	2.0	8.3	1.0	2.3	1.3
母の就労	107	1,595	13	60	270	4.9	5.9	2.1	3.1	9.9
父の精神疾患等	5	205	7	18	14	0.2	0.8	1.1	0.9	0.5
母の精神疾患等	110	1,819	42	79	340	5.1	6.7	6.7	4.1	12.5
父の放任・怠だ	21	542	14	141	10	1.0	2.0	2.2	7.3	0.4
母の放任・怠だ	103	1,785	48	310	78	4.7	6.6	7.7	16.1	2.9
父の虐待・酷使	19	806	39	88	39	0.9	3.0	6.3	4.6	1.4
母の虐待・酷使	32	741	33	41	72	1.5	2.7	5.3	2.1	2.6
棄 児	158	244	1	11	81	7.3	0.9	0.2	0.6	3.0
養育拒否	518	1,074	17	73	172	23.8	4.0	2.7	3.8	6.3
破産等の経済的理由	56	1,287	2	29	90	2.6	4.8	0.3	1.5	3.3
児童の問題による監護困難	18	1,450	*	*	14	0.8	5.4	*	*	0.5
そ の 他	170	1,769	59	180	212	7.8	6.6	9.5	9.4	7.8
特になし	*	*	241	217	*	*	*	38.7	11.3	*
不 詳	35	227	8	29	9	1.6	0.8	1.3	1.5	0.3

注) *は、調査項目としていない。

2 委託（入所）時の保護者の状況

委託（入所）時に「両親又は片親あり」の割合をみると、里親委託児で54.2%、養護施設児で82.8%、情緒障害児で96.8%、教護院児で89.2%、乳児院児で92.0%となっており、里親委託児で最も低くなっている。

「両親又は片親あり」の児童について、最も割合の多い保護者は、里親委託児、養護施設児、教護院児、乳児院児が「実母のみ」でそれぞれ57.6%（前回54.6%）、34.3%（前回31.0%）、34.5%（前回30.8%）、46.3%（前回46.2%）であり、情緒障害児が「実父母あり」で49.4%（前回60.0%）となっている。

また「両親なし・不明」の児童について、最も割合の多かった保護者は、里親委託児、養護施設児、情緒障害児、教護院児が「祖父母」でそれぞれ8.3%（前回22.2%）、25.4%（前回39.9%）、41.7%（前回37.5%）、26.1%（前回45.5%）であり、乳児院児が「不明」で39.6%（前回48.1%）となっている。

表12-1 委託(入所)時の保護者の状況別児童数

	総 数	両親又は片親	両親ともいない	両親とも不明	不 詳
里親委託児	2,175 100.0%	1,178 54.2%	816 37.5%	141 6.5%	40 1.8%
養護施設児	26,979 100.0%	22,338 82.8%	3,473 12.9%	899 3.3%	269 1.0%
情緒障害児	623 100.0%	603 96.8%	12 1.9%	- -	8 1.3%
教 護 院 児	1,920 100.0%	1,712 89.2%	148 7.7%	28 1.5%	32 1.7%
乳 児 院 児	2,720 100.0%	2,503 92.0%	99 3.6%	108 4.0%	10 0.4%

表12-2 両親又は片親ありの内訳別児童数

	総 数	実父母有	実父のみ	実母のみ	実父養母	養父実母	養父養母	養父のみ	養母のみ	不詳
里親委託児	1,178 100.0%	221 18.8%	214 18.2%	678 57.6%	17 1.4%	40 3.4%	1 0.1%	2 0.2%	3 0.3%	1 0.1%
養護施設児	22,338 100.0%	6,063 27.1%	6,659 29.8%	7,663 34.3%	628 2.8%	1,074 4.8%	55 0.2%	143 0.6%	32 0.1%	21 0.1%
情緒障害児	603 100.0%	298 49.4%	52 8.6%	162 26.9%	39 6.5%	45 7.5%	1 0.2%	4 0.7%	2 0.3%	- -
教 護 院 児	1,712 100.0%	555 32.4%	263 15.4%	591 34.5%	100 5.8%	189 11.0%	10 0.6%	2 0.1%	1 0.1%	1 0.1%
乳 児 院 児	2,503 100.0%	1067 42.6%	256 10.2%	1,160 46.3%	3 0.1%	9 0.4%	2 0.1%	4 0.2%	1 0.0%	1 0.0%

表12-3 両親ともいない・不明の内訳別児童数

	総 数	祖父母	養父母の親	兄・姉	義兄・義姉	伯父母	義伯父母	里 親	その他	な し	不 明	不 詳
里親委託児	957 100.0%	79 8.3%	2 0.2%	4 0.4%	1 0.1%	40 4.2%	1 0.1%	42 4.4%	613 64.1%	80 8.4%	89 9.3%	6 0.6%
養護施設児	4,372 100.0%	1,109 25.4%	13 0.3%	131 3.0%	9 0.2%	362 8.3%	22 0.5%	123 2.8%	2,133 48.8%	225 5.1%	208 4.8%	37 0.8%
情緒障害児	12 100.0%	5 41.7%	- -	- -	- -	- -	- -	1 8.3%	6 50.0%	- -	- -	- -
教 護 院 児	176 100.0%	46 26.1%	1 0.6%	10 5.7%	2 1.1%	14 8.0%	- -	6 3.4%	78 44.3%	9 5.1%	8 4.5%	2 1.1%
乳 児 院 児	207 100.0%	67 32.4%	- -	- -	- -	2 1.0%	- -	- -	20 9.7%	32 15.5%	82 39.6%	4 1.9%